

# 「職員ワールドカフェ」・「KIRISHIMAみらいカフェ」実施報告

平成29年2月

霧島市企画政策課

# ワールド・カフェ実施概要

職員対象1回、市民対象1回、計2回のワールド・カフェを実施しました。

名称	職員ワールドカフェ	KIRISHIMAみらいカフェ
対象者	採用10年目以下の職員	霧島市民及び霧島市に通勤・通学する方
日時	平成29年1月31日(火) 午後1時15分～午後4時20分	平成29年2月12日(日) 午後1時00分～午後4時10分
場所	国分シビックセンター2階 多目的ホール	
参加人数	56人(男性44人・女性12人)	73人(男性46人・女性27人)
平均年齢	—	37歳
ねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>・次期総合計画の策定にあたり、職員の参加意識を醸成する。</li><li>・若手職員の描くまちの将来像を把握する。</li><li>・市民参加の手法を体感する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・日頃のまちづくりに関する市民の意向を把握する。</li><li>・次期総合計画の策定にあたり、市民の描くまちの将来像を把握する。</li><li>・人材の発掘及び参加者同士の引き合わせ。</li></ul>

# 実施方法(ワールドカフェ方式とは?)

考えを共有し合い、創造的なアイデアを生み出すための対話の手法です。

- 「職員ワールドカフェ」・「KIRISHIMAみらいカフェ」は、市民参画の手法である「ワールドカフェ」を参考として開催しました。「ワールドカフェ」とは、話し合いの場において、カフェテーブルのような小グループに分け、度々メンバー交換をする(ラウンド制)ことにより、参加者全員が知識や考えを共有でき、多様な意見の創出が期待される手法です。

## ① カフェのようにくつろいだ雰囲気

- 創造的なアイデアは、会議室ではなく、オープンに会話ができるカフェのような場所でこそ生まれると言われている。
- そこで、カフェでくつろいでいるような雰囲気の中で、テーマに集中した対話を行う。



- くつろいだ雰囲気の中で、創造的なアイデアが創出しやすくなる。

## ② 思いついたことを自由に記載

- 模造紙を用意し、会話をしながら自由にアイデアを記載する(発表しないため綺麗に書く必要はない)。
- ラウンドが移れば、新しくそのテーブルに来た人は、会話し、既にかかれている内容を確認しながら、自分のアイデアを追記していく。



- 他者の意見を理解できると共に、新しい意見を創出しやすくなる。

## ④ 付箋による意見の整理

- 参加者が最も重要と考えるアイデアを大きな付箋(ポストイット)に書き出し、模造紙に貼り出す。
- 参加者全員が模造紙の前に集まり、ファシリテーターが手伝いながら、付箋を分類・整理する。



- 全員の意見を整理することで、意見集約に繋げることができる。

## ③ ラウンドごとにメンバー交換

- 5~6人1グループで決められたテーマについて話し合う。1ラウンド20~25分程度で数ラウンド行う。
- ラウンドごとにホスト役一人を残してそれ以外のメンバーを交換し、新たなテーマについて話し合う。



- 参加者全員で話し合っているような効果が生まれる。

# ワールド・カフェのテーマ

職員ワールドカフェ・KIRISIMAみらいカフェともに同じテーマとしました。

職員／市民

## 第1ラウンド

霧島市ってどんなまち？

ホスト役1名を残して、席替え

## 第2ラウンド

「霧島市の理想の未来像」  
霧島市をどんなまちにしたいか？

ホスト役1名を残して、席替え

## 第3ラウンド

未来の霧島市のために  
私たちにできることはなにか？

最初のテーブルに戻る

## 振り返り

第1～3ラウンドまでの振り返り

# 【職員】ワールド・カフェ当日の様子

未来の霧島市について自由な意見を語り合うことができました。

リラックスした中で様々な  
アイデアを出し合う



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ当日の様子

未来の霧島市について自由に語り合い、新たな気づきを得ることができました。



模造紙にはたくさん  
のアイデアが  
書き込まれている



自由な雰囲気での  
語り合い



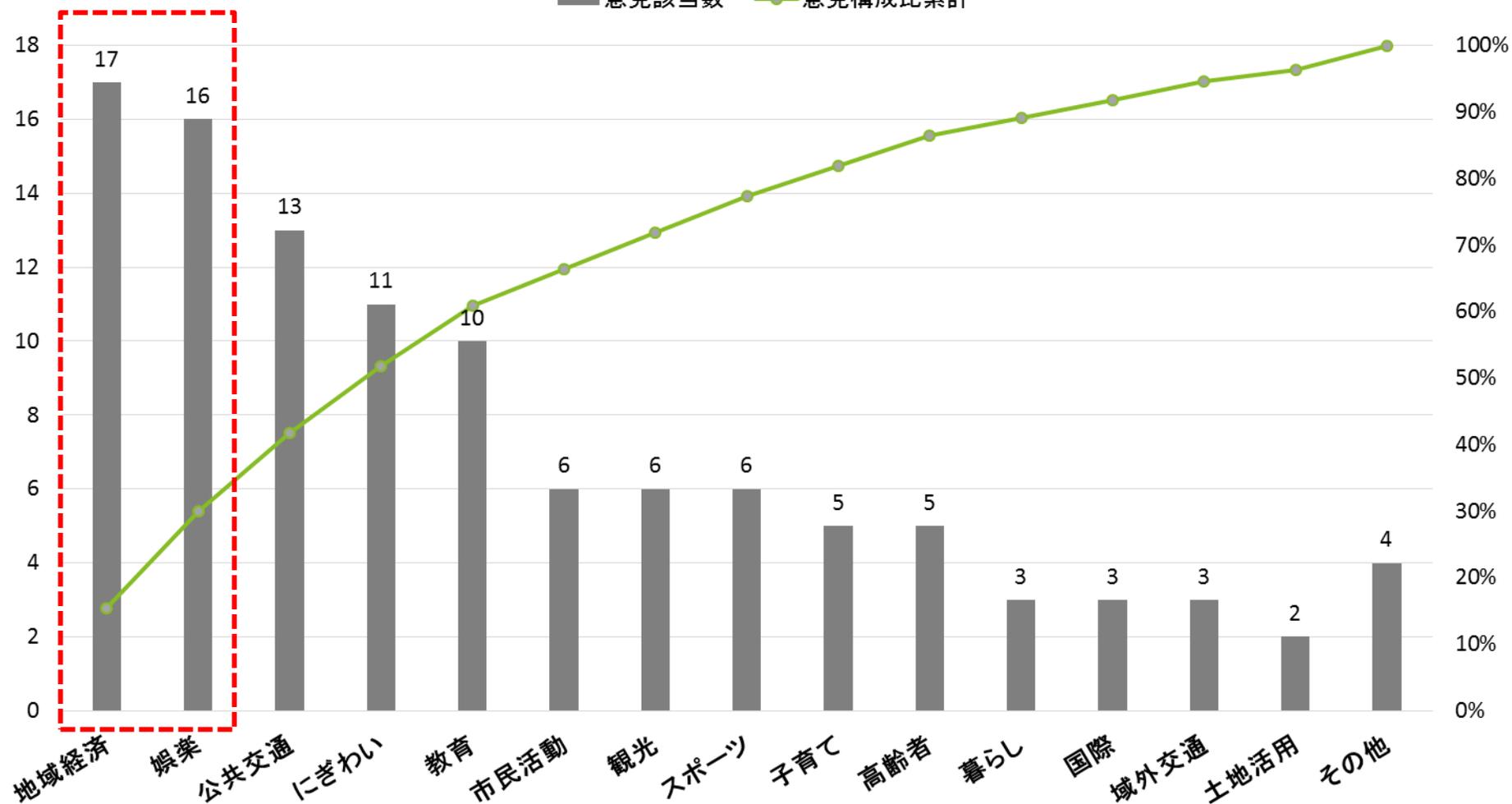
## 第2ラウンド「未来の霧島市像」 に関する職員及び市民の意見

# 【職員】ワールド・カフェで抽出された「未来の霧島市像」

「地域経済」「娯楽」に関する意見が数多く挙げられました。

## 【職員】未来の霧島市像

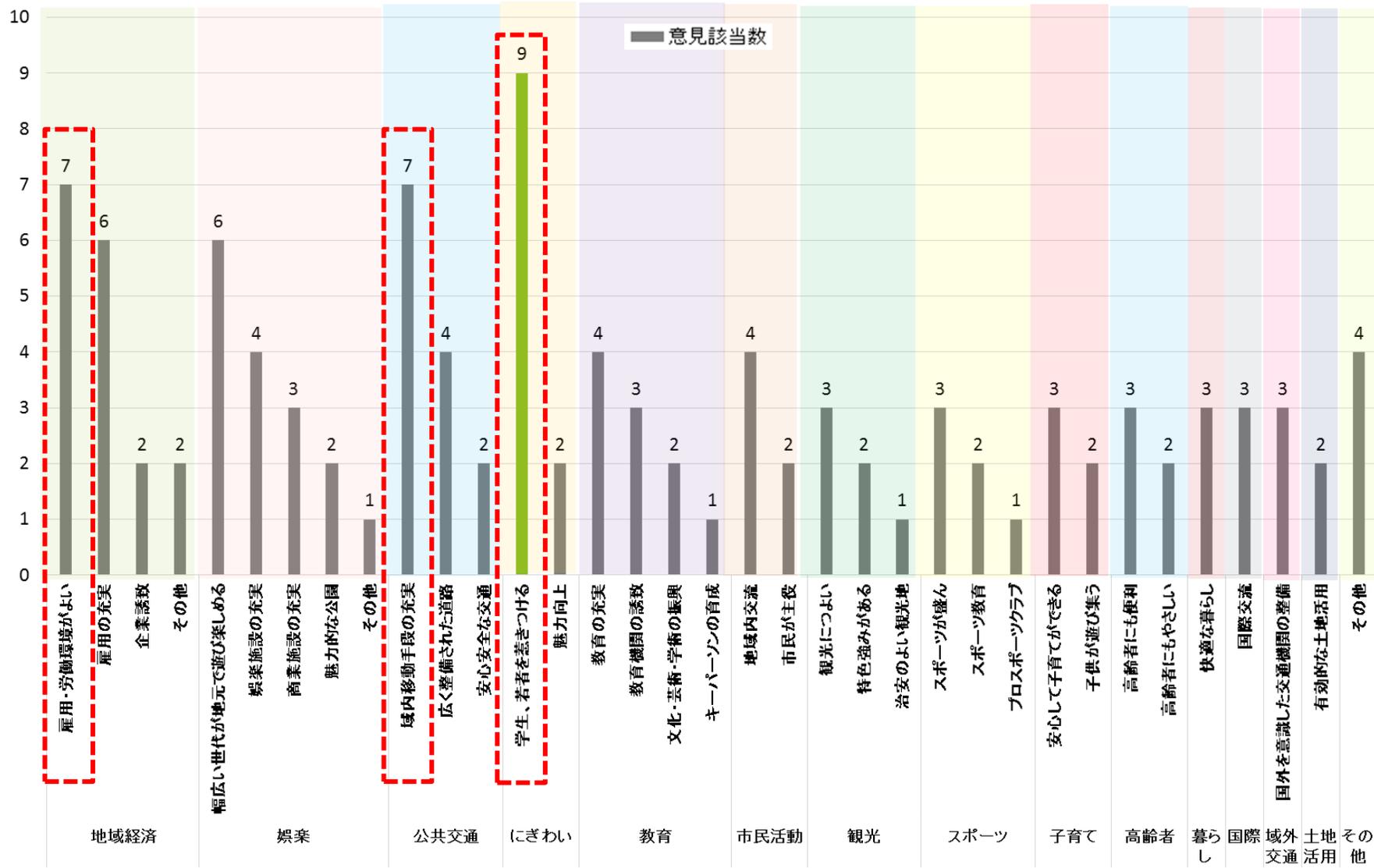
■意見該当数 ●意見構成比累計



# 【職員】ワールド・カフェで抽出された「未来の霧島市像」

「学生・若者を惹きつける」、「雇用・労働環境がよい」など若者の公私共に充実した生活を求める意見が多く、続いて、地域を活性化する「域内移動手段の充実」についても数多くの意見が挙げられました。

## 【職員】未来の霧島市像 詳細



# 【職員】ワールド・カフェで抽出された「未来の霧島市像」

付箋に書かれた意見のうち、特に多かった「地域経済」、「娯楽」、「公共交通」、「にぎわい」、「教育」に関しては、主に下表のような意見が挙がりました。

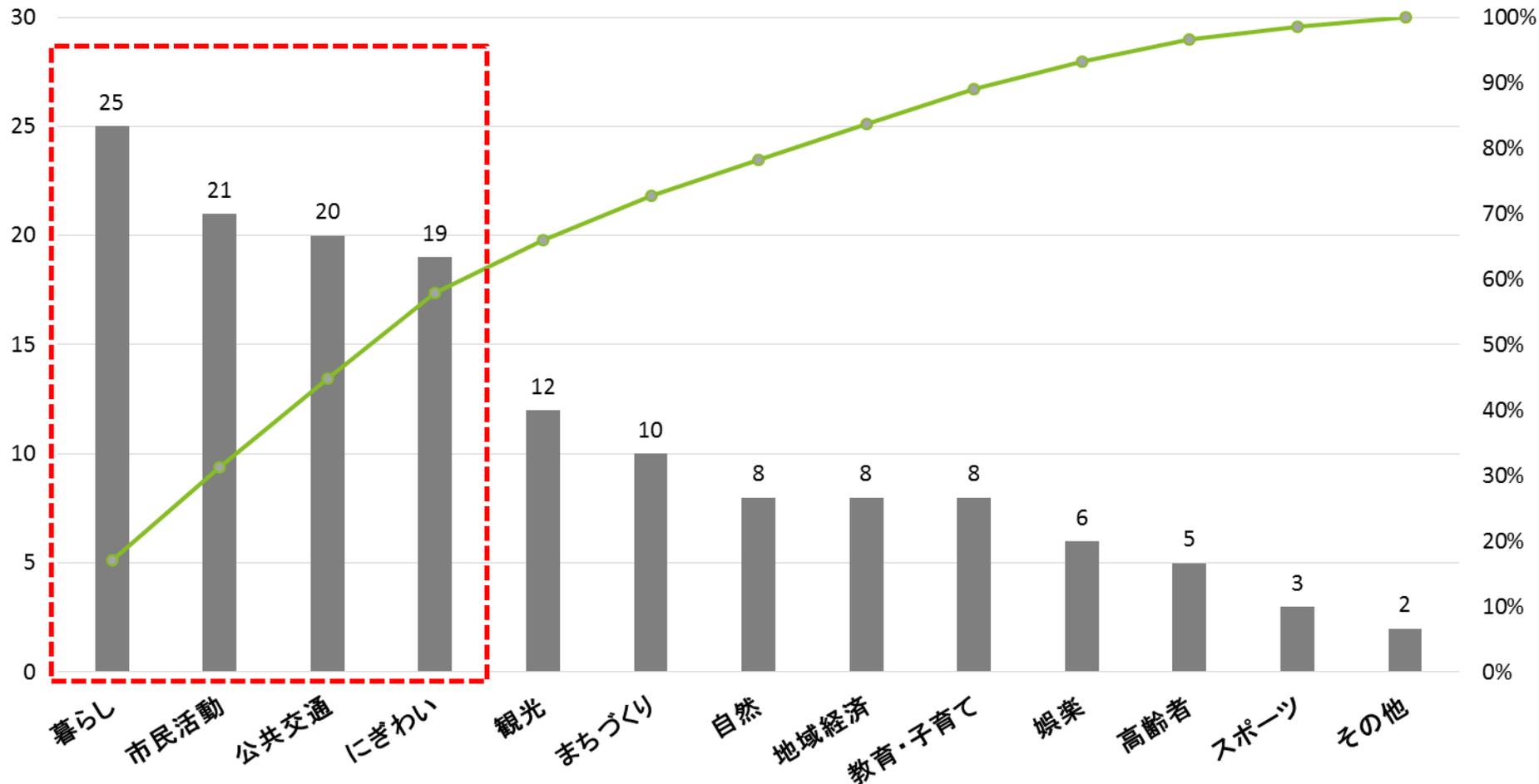
地域 経済	企業誘致	・大企業の誘致をして欲しい
	雇用・労働環境がよい	・一人当たりの所得が高いまち ・稼げるまちになる
	雇用の充実	・仕事がたくさんあって、やりたい仕事ができるまち ・雇用の創出（アウトレットモール、農林業の振興田を農地転用して大型店舗を）
	その他	・農林水産業をAIで行い、海外へ輸出し人口が減少しても一人当たり所得が高い市にしたい ・財源の確保（発明、交通網の整備、カジノなど）
娯楽	娯楽施設の充実	・遊園地や映画館、大きなコンサートができる建物など娯楽施設を増やしたい ・アミューズメント施設が充実しているまち
	商業施設の充実	・プレミアムアウトレットモールの建設 ・空港傍に大型のショッピングモールをつくる
	幅広い世代が地元で遊び楽しめる	・子供から大人まで遊べるまち ・みんなが出かけたくなるまち
	魅力的な公園	・子供が安心して楽しめる公園のあるまち
	その他	・お金ではなく生きがいを提供できるまち
公共 交通	安心安全な交通	・安心して通れる道のあるまち
	域内移動手段の充実	・公共交通機関が整っているまち ・交通の便の良いまち
	広く整備された道路	・広い道路 ・幹線道路等の整備されたまち
にぎ わい	学生、若者を惹きつける	・若者が集うまち ・若者が多いまち ・若者が暮らしやすいまち
	魅力向上	・市外、県外から人が集まるまち
教育	キーパーソンの育成	・地元を盛り上げるリーダーを育てる場所
	教育の充実	・いろんな学問を学べるまち（様々な大学の講義を聞ける通信制の大学など） ・魅力的教育プログラムの充実したまち
	教育機関の誘致	・学校の誘致
	文化・芸術・学術の振興	・文化・芸術・学術のまち

# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで抽出された「未来の霧島市像」

住みやすさなどを望む「暮らし」に関する意見が最も多く、「市民活動」「公共交通」「にぎわい」と続いています。

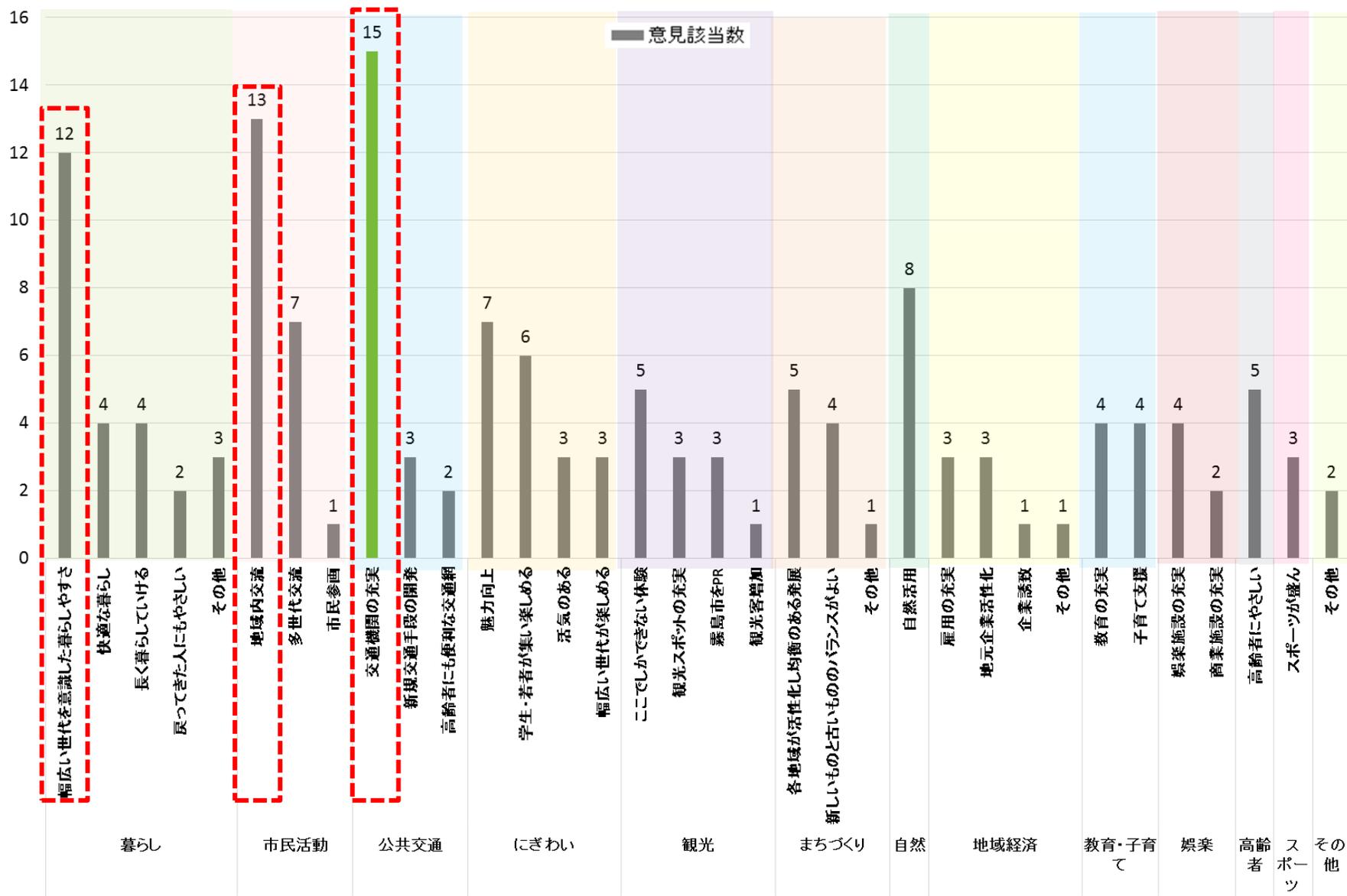
## 【市民】未来の霧島市像

■ 意見該当数    ● 意見構成比累計



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで抽出された「未来の霧島市像」

「交通機関の充実」、「幅広い世代を意識した暮らしやすさ」、「地域内交流」と各世代が住みやすく活発な交流を望む意見が多く挙がっています。 【市民】未来の霧島市像 詳細



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで抽出された「未来の霧島市像」

付箋に書かれた意見のうち、特に多かった「暮らし」、「市民活動」、「公共交通」、「にぎわい」に関しては、主に下表のような意見が挙がっています。

暮らし	快適な暮らし	・住みやすいまち
	長く暮らしていける	・住み続けたいと思えるまち
	幅広い世代を意識した暮らしやすさ	・全ての年代を意識した取組ができるまち ・子供とお年寄りが笑顔でいられるまち ・子供から大人まで全ての人が集う場所がある温かいまち ・どの年代でも楽しめるまち
	戻ってきた人にもやさしい	・子供が成人して帰ってきたいと思ったときに具体的に叶う市に(仕事、住まい、子育て)
	その他	・多様性を受け入れる ・しあわせとを感じるまち
市民活動	市民参画	・未来カフェを頻繁に各地域で開く
	多世代交流	・年齢関係なく交流できるところが増えればいいです ・学生さんたちとのイベントに参加
	地域内交流	・交流の場(コミュニティ)がたくさんある ・人と人がつながるまち
公共交通	交通機関の充実	・交通網(バス・電車)の充実 ・交通の便、移動しやすいまち ・空港を中心にアクセス十分なまち
	高齢者にも便利な交通網	・高齢になっても行きたいところに行けるまち(免許返納をしても)であってほしい
	新規交通手段の開発	・完全自動運転バス網の導入 ・路面電車が通ればいいと思いました
にぎわい	学生・若者が集い楽しめる	・若い人が楽しめるまち ・若い人が霧島に残りたいと思うまち
	活気のある	・活気のある街になってほしい
	幅広い世代が楽しめる	・みんなが楽しめる施設があるまち ・老若男女、子供から大人まで楽しめる墓地公園。デートもできるパワーをもらえる
	魅力向上	・県外からも人が集まるまち ・人が集まるまち ・空港に降り立った人に立ち寄ってもらえるようなまち

# 「未来の霧島市像」 職員・市民 比較

「交通機関の充実」、「地域内交流の活性」、「幅広い世代を意識したまちづくり」の3つのキーワードが職員、市民ともに数多く挙げられました。

▼頻出順位

	頻出キーワード	職員	市民
職員、市民 ともに頻出	交通機関の充実	2	1
	地域内交流の活性	5	2
	幅広い世代を意識したまちづくり	4	3
職員に頻出	学生・若者を惹きつける	3	6
	雇用・労働環境がよく充実している	1	9
	魅力向上	7	5
市民に頻出	娯楽施設の充実	5	8
	教育の充実	5	8
	自然を活かしたまちづくり	—	4
	多世代交流の活性	—	5

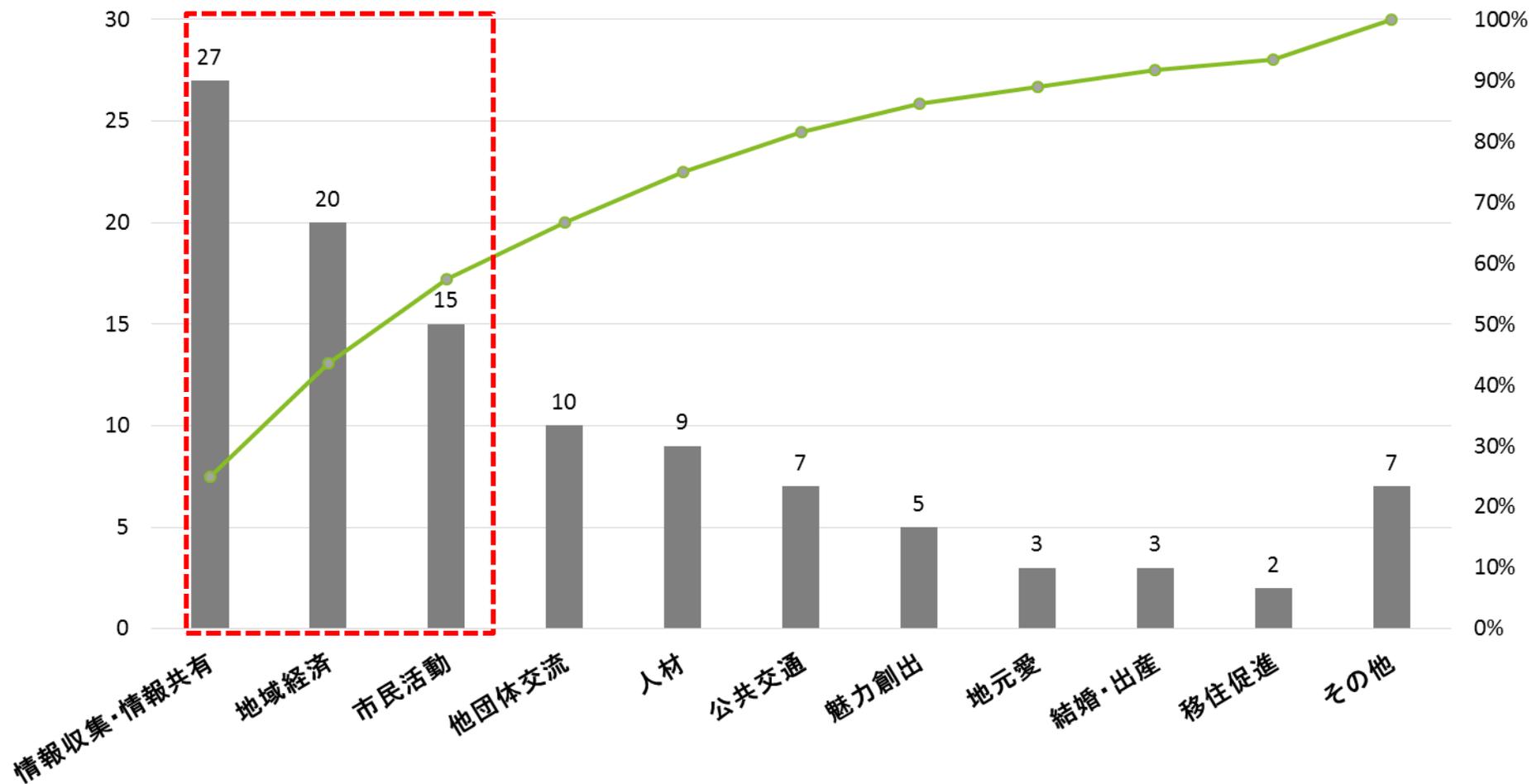
## 第3ラウンド「未来の霧島市のために私たちができること」 に関する職員及び市民の意見

# 【職員】ワールド・カフェで出た「未来の霧島市のために私たちができること」

「情報収集・情報共有」が最も多く「地域経済」、「市民活動」に関する意見が続いています。

## 【職員】未来の霧島市のために私たちができること

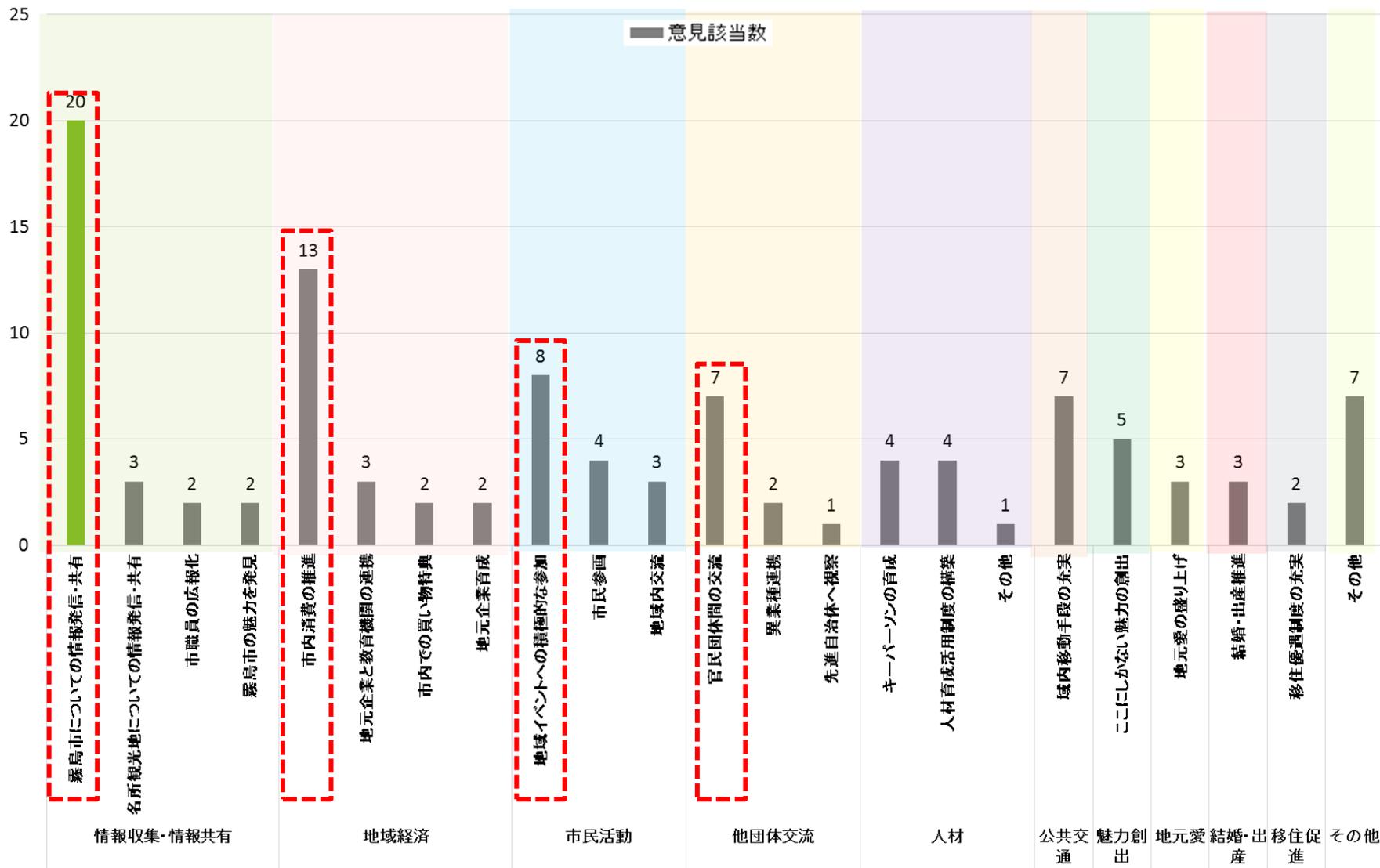
■意見該当数    ●意見構成比累計



# 【職員】ワールド・カフェで出た「未来の霧島市のために私たちができること」

「霧島市についての情報発信・共有」、「市内消費の推進」が数多く挙げられており、続いて、イベントや官民交流を求める意見も挙げられています。

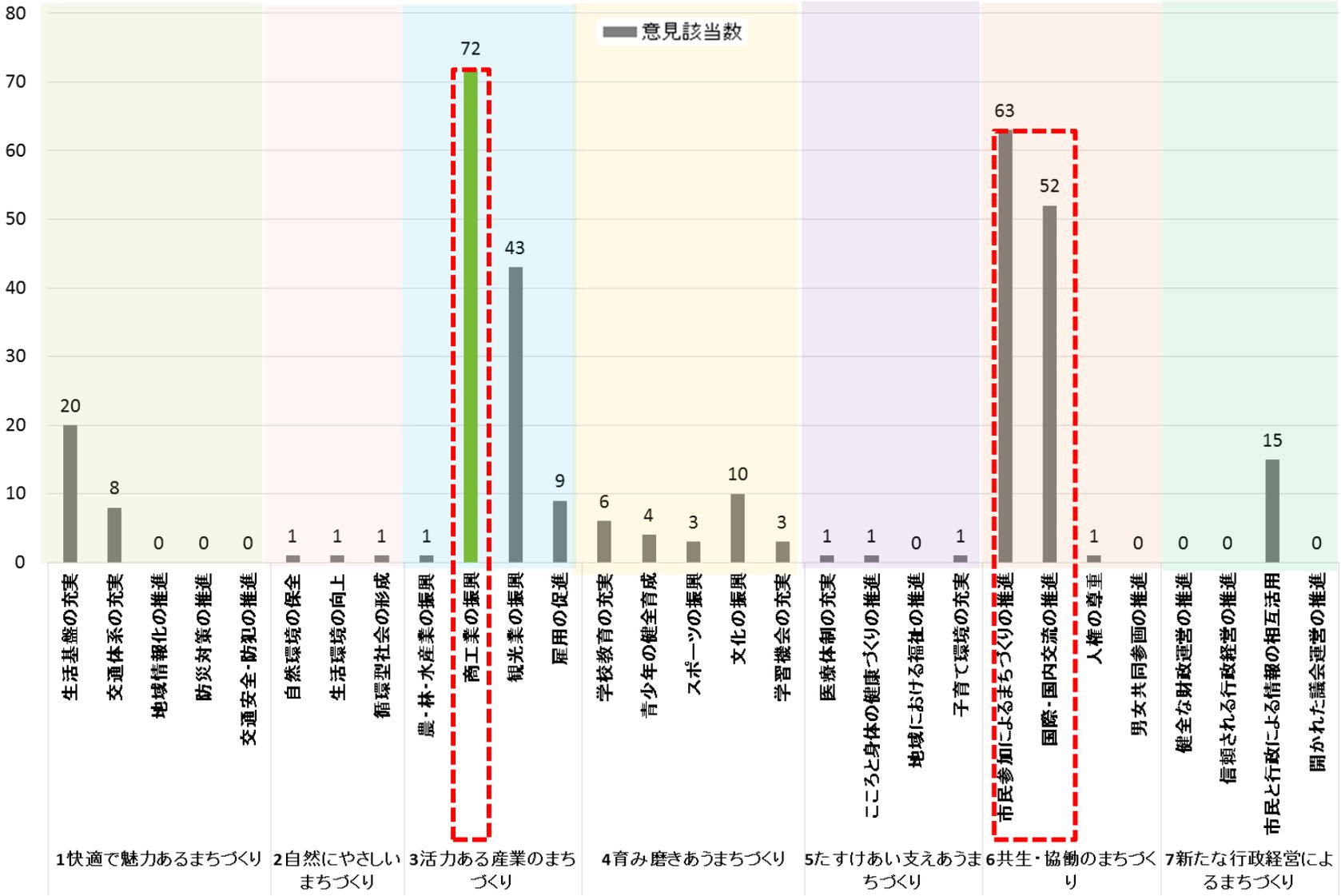
【職員】未来の霧島市のために私たちができること 詳細



# 【職員】「未来の霧島市のために私たちができること」施策別該当数

「商工業の振興」が最も多く、次いで、「市民参加によるまちづくりの推進」、「国際・国内交流の推進」に多くの意見が出されました。

職員 施策別意見該当数



# 【職員】ワールド・カフェで出た「未来の霧島市のために私たちができること」

付箋に書かれた意見のうち、特に多かった「情報収集・情報共有」、「地域経済」、「市民活動」、「他団体交流」、「人材」に関しては、主に下表のような意見が挙がっています。

情報収集・情報発信・共有	市職員の広報化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手の市職員は全員Facebook、Instagramのアカウントを取得し、情報発信をすることを義務づける</li> <li>・市職員自ら情報発信をして霧島市をPR</li> </ul>
	霧島市についての情報発信・共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS等で霧島市の情報発信をする</li> <li>・良いところを見つけたらSNS、口コミで広める</li> <li>・友人に霧島をアピールする（温泉、ふるさと納税）</li> <li>・様々な媒体（活字、映像、インターネット等）を利用した霧島市の魅力を伝える行動</li> </ul>
	霧島市の魅力を発見名所観光地についての情報発信・共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源（観光地等）をみつける</li> <li>・霧島市の観光地等の情報発信</li> <li>・城山公園の楽しさをさらにアピール</li> </ul>
地域経済	市内での買い物特典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お金を落とすように市が主催で買い物した際のポイント付与をあげる（市税を投じて）</li> <li>・プレミアム商品券の発行</li> </ul>
	市内消費の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・霧島市内で買い物をする</li> <li>・地元にお金を落とす（お店利用）</li> </ul>
	地元企業と教育機関の連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学との連携や地元企業支援を行い、霧島市内の働く場、機会を増やす</li> <li>・企業が学校にはいり、即戦力を育てる仕組み</li> </ul>
市民活動	地元企業育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業の育成</li> </ul>
	市民参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との積極的な交流</li> <li>・自治会等で市民の方の意見を吸い上げる</li> <li>・どんなことでも相談できる窓口を作って、担当に取り次げる街にする</li> </ul>
	地域イベントへの積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元を盛り上げる魅力的なイベントを開催し、積極的にみんなを巻き込んで参加する</li> <li>・市が主催で全市民対象の飲み会を行えるように段取りたい（交流の輪を拡げる取組）</li> <li>・大規模な街コン開催</li> </ul>
他団体交流	地域内交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の活動に参加し、住民の意識を共に高める</li> <li>・地元での地域間の交流の場を設ける、増やす</li> </ul>
	異業種連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異業種間の交流、連鎖を増やし、多様な意見反映ができる仕組み作りをする</li> </ul>
	官民団体間の交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な企業（NPO法人等）への職員の派遣</li> <li>・職員がもっと外の組織の中に入って行って、市でできること民でできることを話合う（自治会、NPO等）</li> <li>・外の団体と接する機会をもつ（いろんな考え方を吸収する）</li> </ul>
	先進自治体へ視察	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口増の市町の視察がしたい（道路、環境、地域の雰囲気）</li> </ul>

# 【職員】ワールド・カフェで出た「未来の霧島市のために私たちができること」

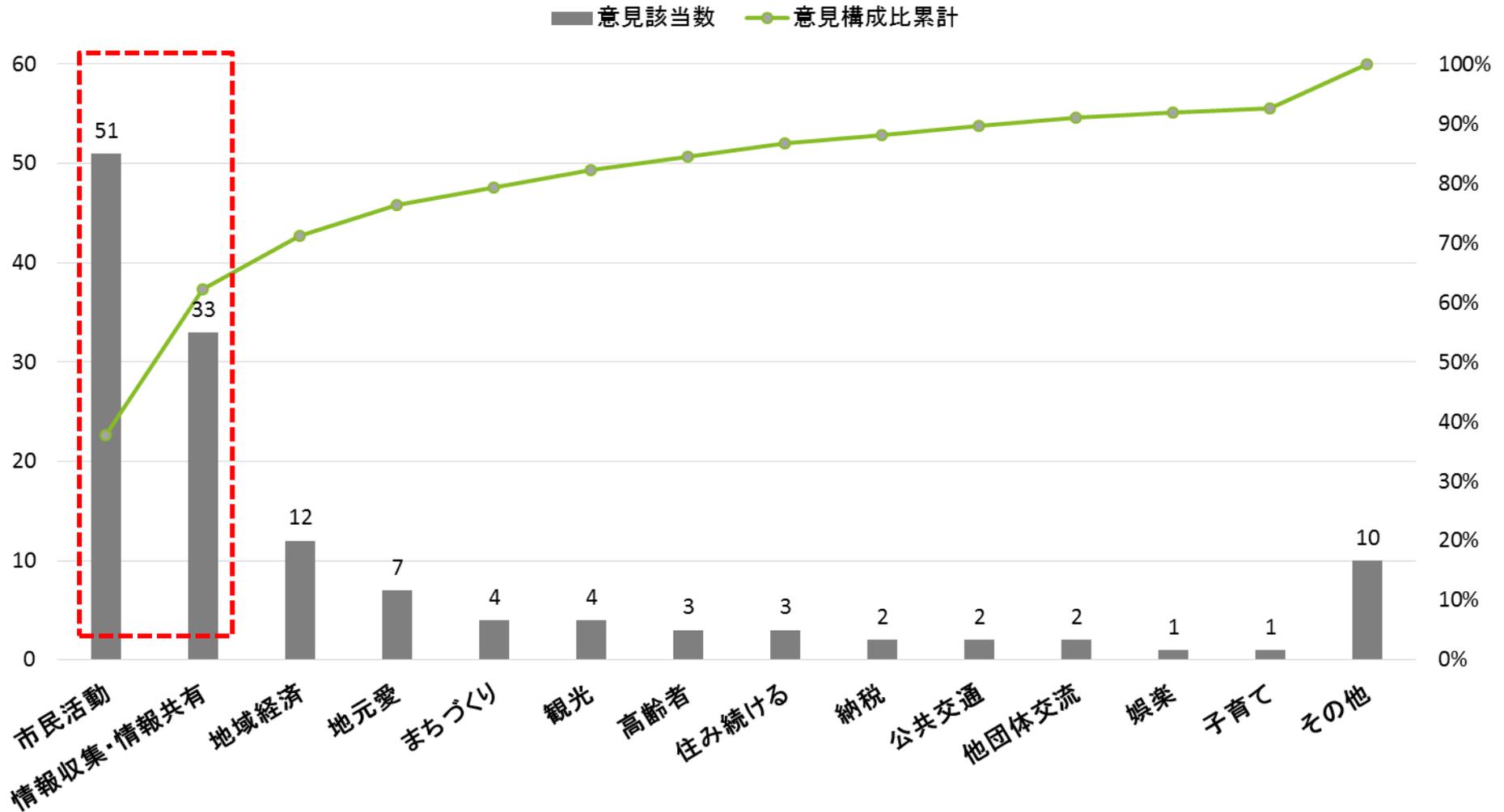
付箋に書かれた意見のうち、特に多かった「情報収集・情報共有」、「地域経済」、「市民活動」、「他団体交流」、「人材」に関しては、主に下表のような意見が挙がっています。

人材	キーパーソンの育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・魅力を拡散できるパワーブロガーの発掘、育成</li><li>・Youtuberの育成</li><li>・市民主体の街づくりができる人材を見つける。巻き込む</li></ul>
	人材育成活用制度の構築	<ul style="list-style-type: none"><li>・人材バンク制度を作って（スポーツ、学問、芸術など）いろいろな人に世界を拡げてもらう機会をつくる</li><li>・人材育成（アーティスト）アーティスト イン レジデンス</li><li>・ふるさと貢献人制度をつくる（霧島市にゆかりのある企業人、スポーツ選手、有名人など）都会に出たけど、霧島市に貢献したい。ふるさと納税の「人」バージョン</li><li>・中途採用（中央からのリタイヤ）の受け皿をを企業にしてもらえるようなサポート</li></ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・子供の英才教育（学力、体力）に力を入れる</li></ul>

# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで出た「未来の霧島市のために私たちが できること」

「市民活動」、「情報収集・情報共有」に関して意見が集中し、過半数をこえています。

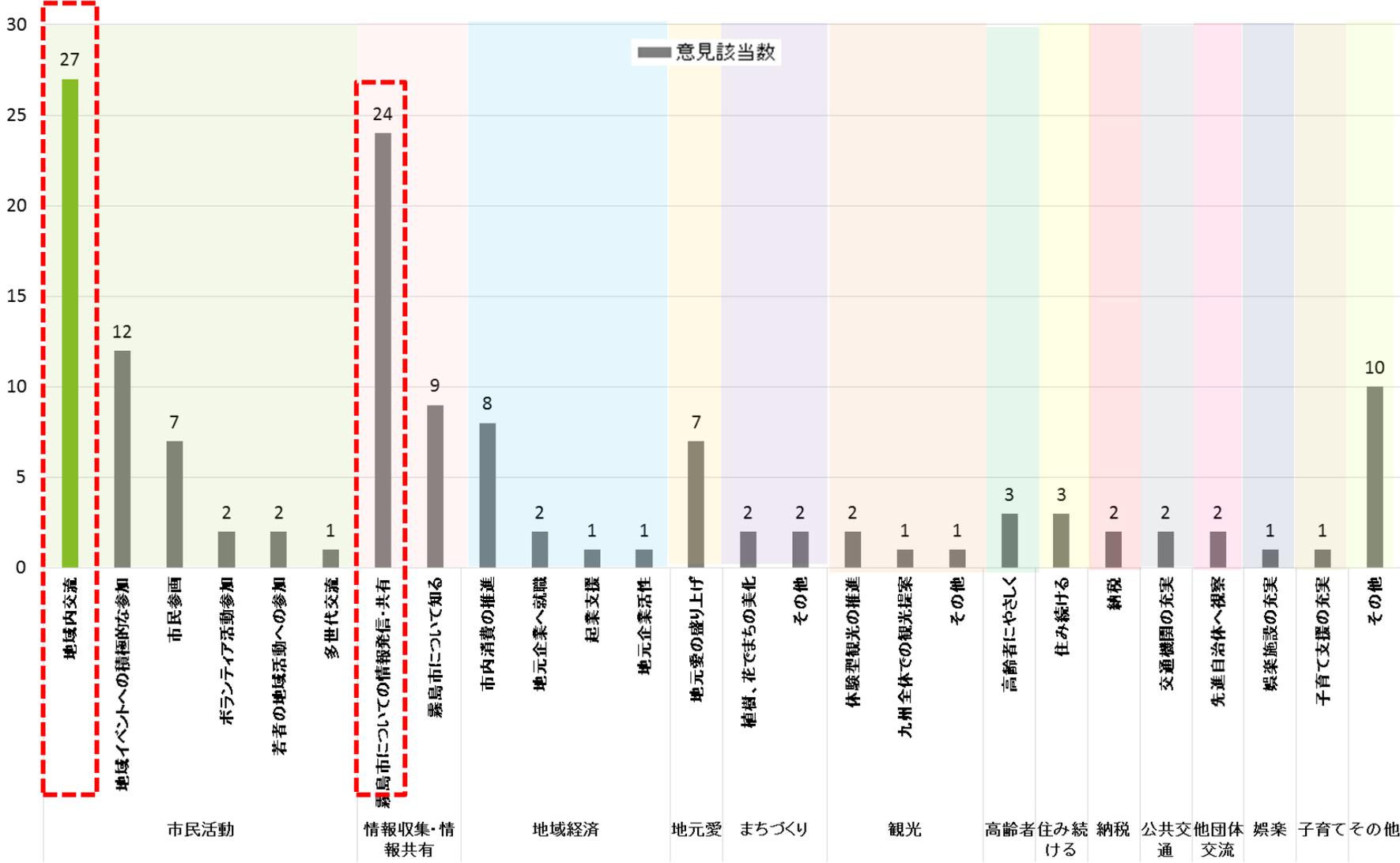
## 【市民】未来の霧島市のために私たちができること



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで出た「未来の霧島市のために私たちが できること」

「地域内交流」次いで「霧島市についての情報発信・共有」についての意見が数多く挙げられました。

【市民】未来の霧島市のために私たちができること 詳細



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェで出た「未来の霧島市のために私たちが できること」

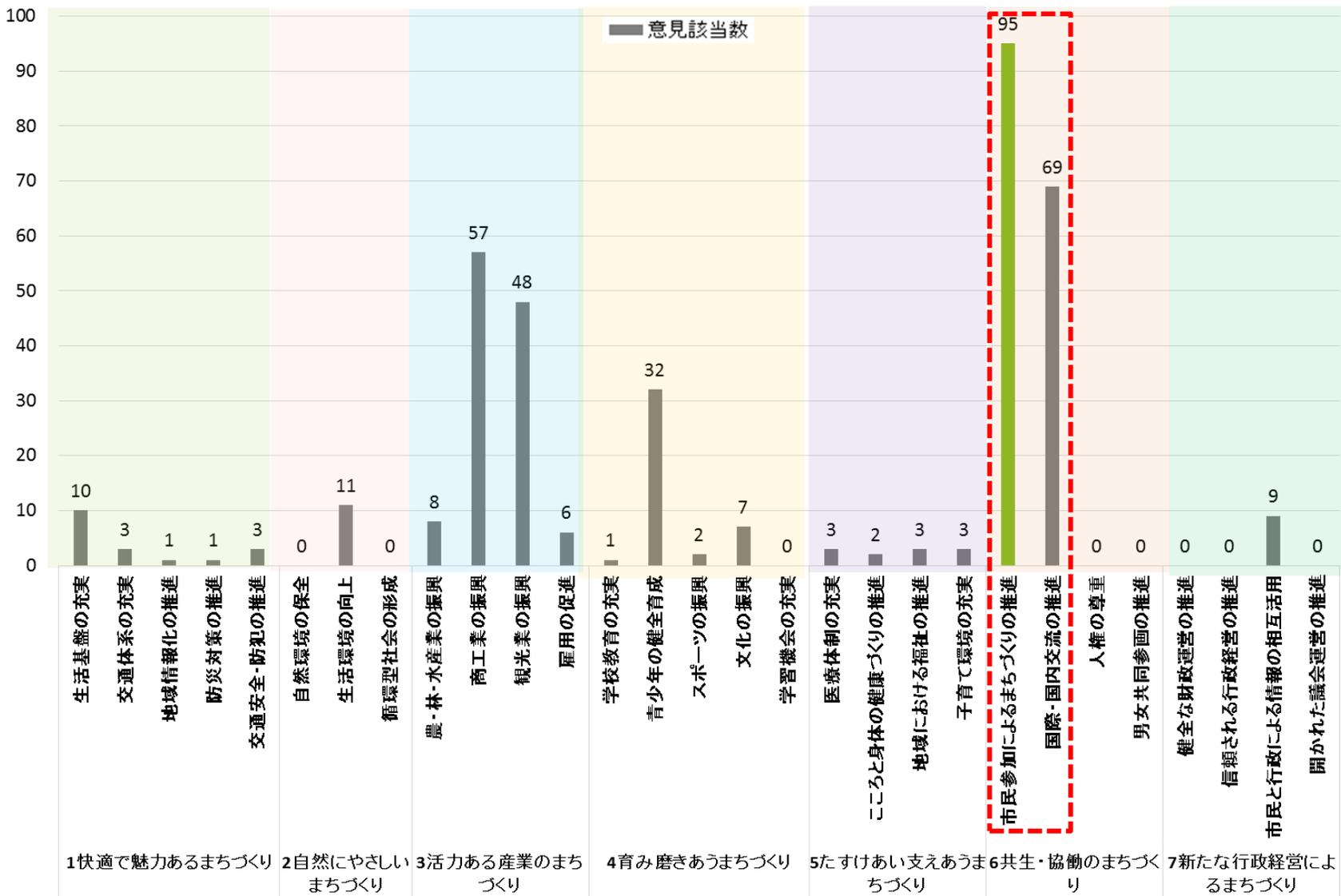
付箋に書かれた意見のうち、特に多かった「市民活動」、「情報収集・情報共有」、「地域経済」に関しては、主に下表のような意見が挙がっています。

市民活動	ボランティア活動参加	・子育てに関して年寄りとしてできること、ボランティアとして活動していく
	市民参画	・市民の意見を言う場などを設ける ・カフェの定期的な開催 ・霧島市の農産物等をブランド化し、その魅力を日本や世界に発信する。それを踏まえて、自分たちなりの政策なり具体策プランを作って、行政の方々と考えてみる。
	若者の地域活動への参加	・自治会で若い人たち（65歳以下）の会を作って活動していく
	多世代交流	・世代間交流。高齢者から子供までつないでいく
	地域イベントへの積極的な参加	・地域のイベントと一緒に考え、参加する ・地域の活性化。地域貢献活動 ・霧島市のイベントに積極的に参加する
地域内交流	・コミュニティの充実（コミュニティカフェ、自治会の充実） ・人と交流する。発信する ・人との繋がりを大切にする ・あいさつをする ・積極的に声掛けをしていきたい	
情報収集・情報共有	霧島市についての情報発信・共有	・霧島市の良いところをSNSで発信する ・魅力の見える化を。SNSを活発に ・新鮮で正しい情報の発信と更新
	霧島市について知る	・まずは自分たちが霧島市をよく知る事 ・霧島市のいろんなところに自ら足を運び知る
地域経済	起業支援	・起業ができやすい環境づくり
	市内消費の推進	・地産地消 ・地場産物の活用 ・市内でお金を使う
	地元企業へ就職	・市内に就職する
	地元企業活性	・会社を元気にする

# 【市民】「未来の霧島市のために私たちができること」施策別該当数

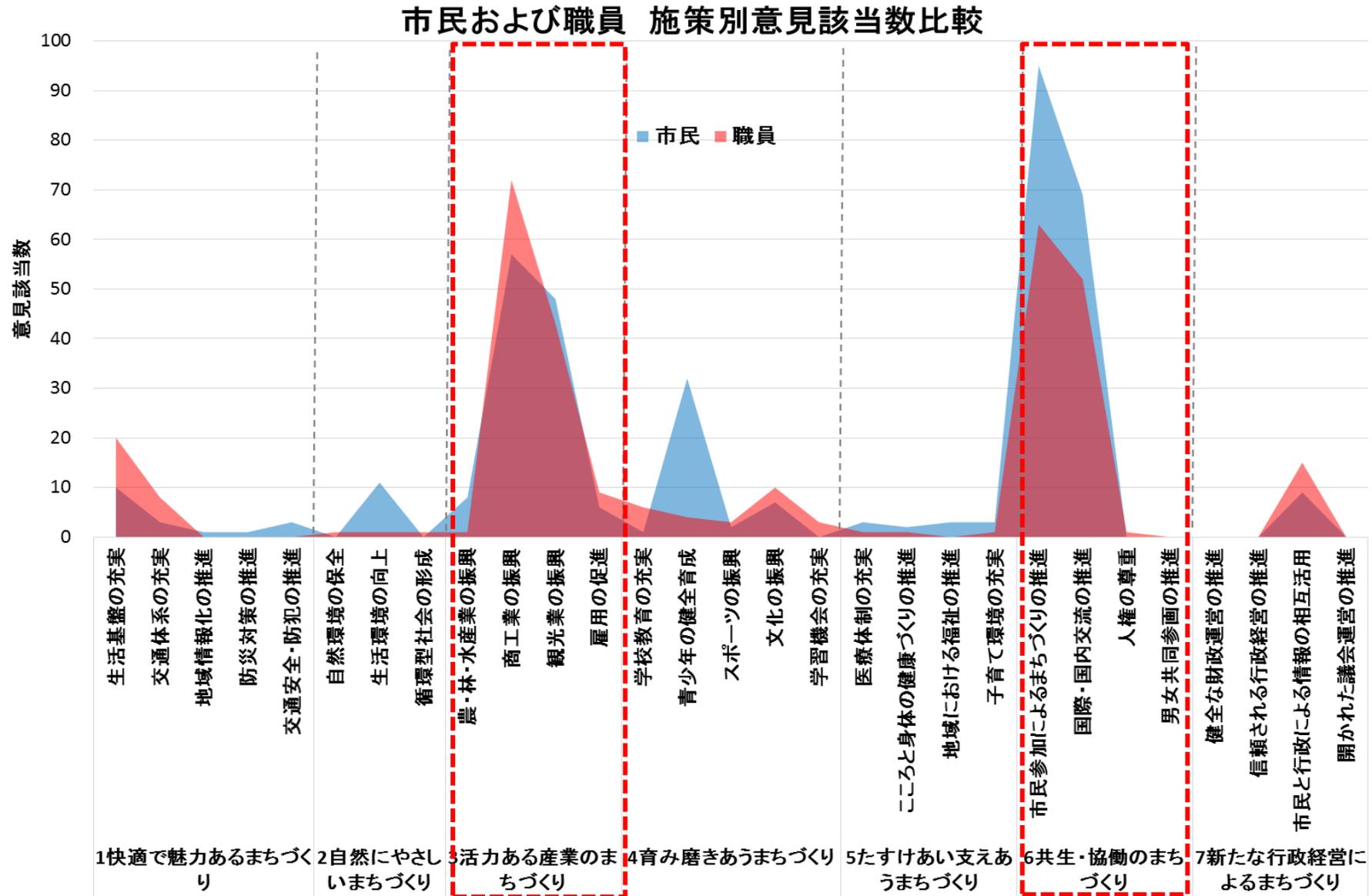
「6共生・協働のまちづくり」に関する二つの施策「市民参加によるまちづくりの推進」、「国際・国内交流の推進」に多くの意見が出されました。

市民 施策別意見該当数



# 「霧島市のために私たちができること」施策別該当数 職員・市民 比較

市民、職員共に多くの意見が「6共生・協働のまちづくり」「3活力ある産業のまちづくり」に多くの意見が出されました。



# アンケート結果

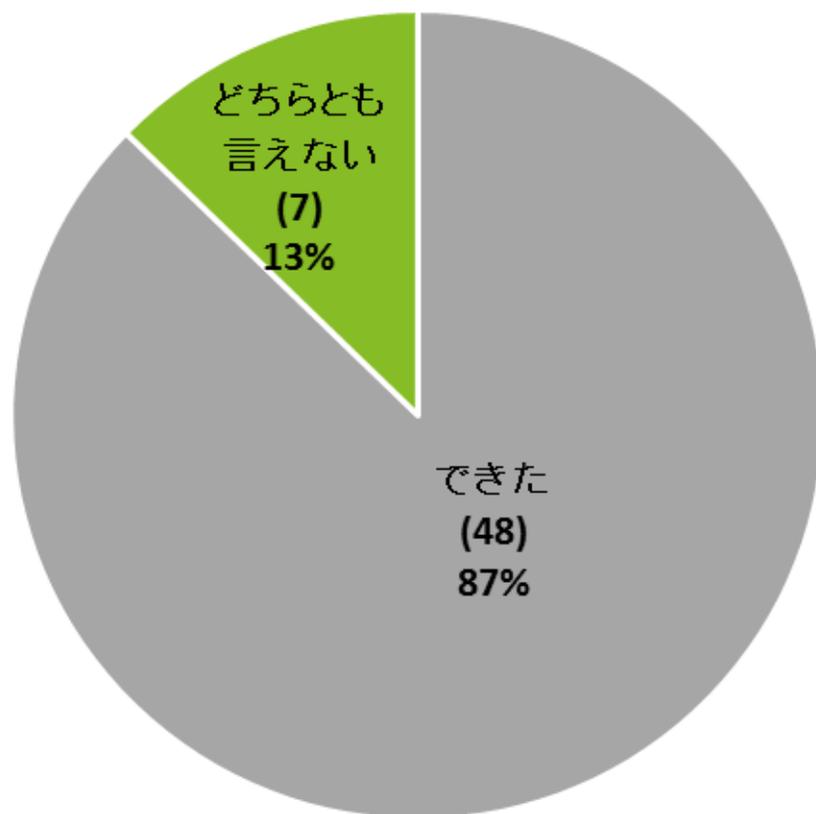
# 職員ワールド・カフェ アンケート結果①

8割以上の方が活発な意見交換ができ、  
9割以上の方が新たな気づきや発見があったと回答しました。

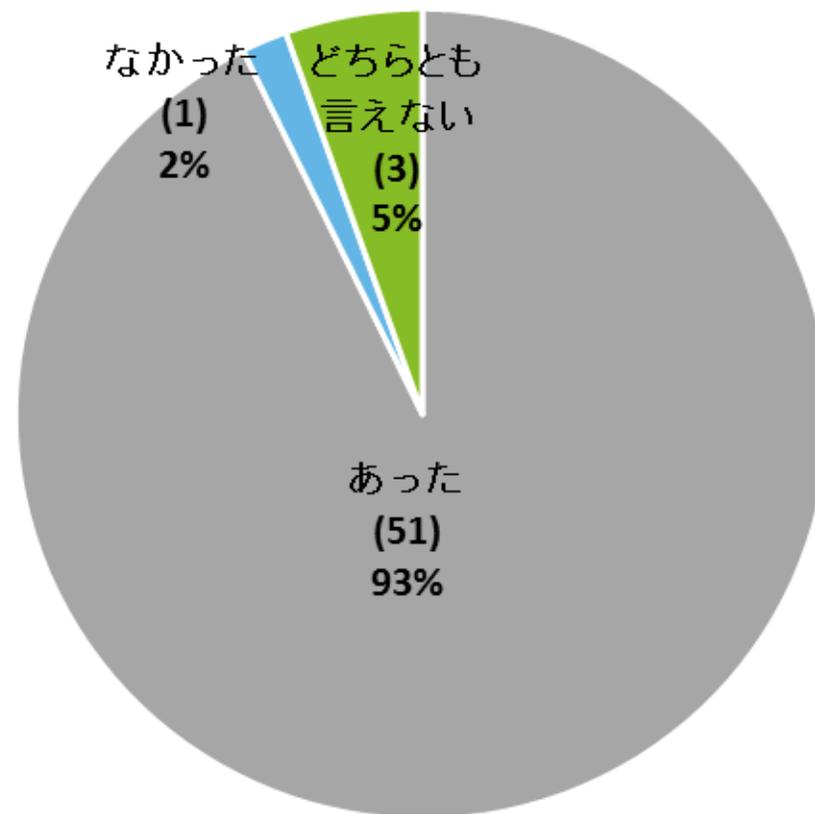
意見交換を活発にすることができましたか？

参加されて新しい気づきや発見がありましたか？

## 活発な意見交換



## 新たな気づき発見

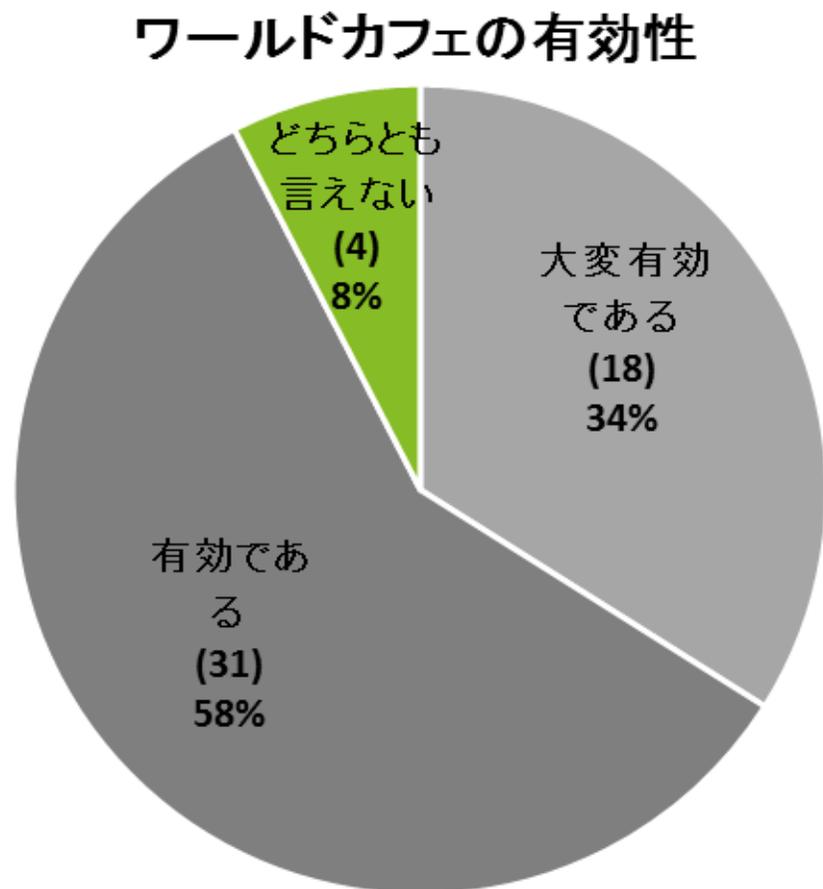


# 職員ワールド・カフェ アンケート結果②

9割以上の方がワールドカフェが市民参画の方法として有効だと感じており、様々な意見を引き出す効果については肯定的な意見が多く見られました。

本みらいカフェは市民参画の方法として有効だと思いますか？

## ▼ 主な意見



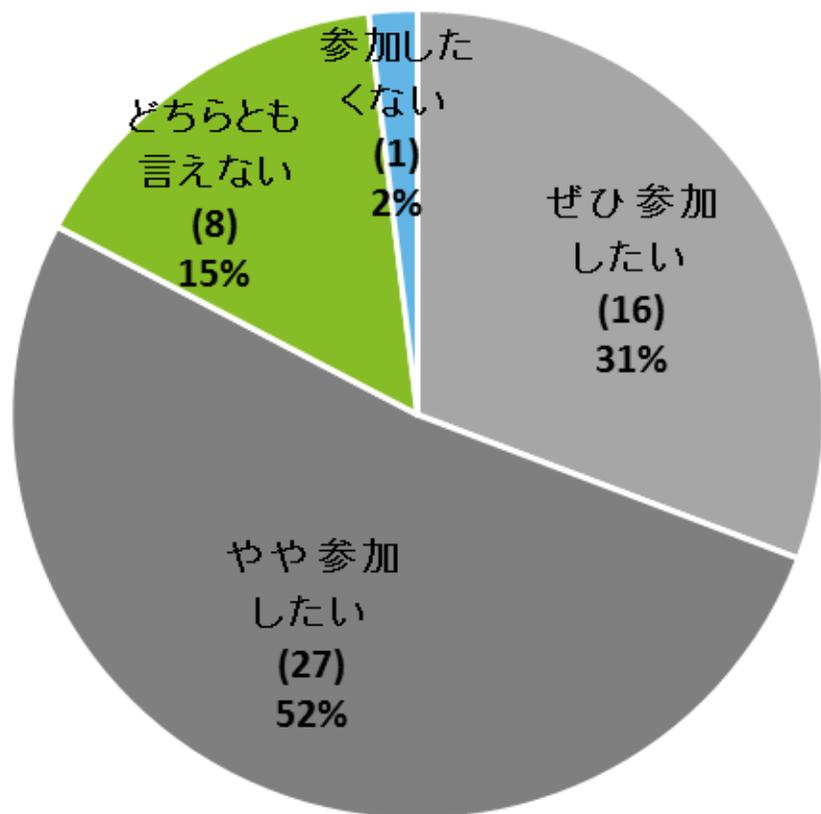
大変有効である	とても発言しやすい雰囲気の中に参加できました。色々な意見を出すのにいいと思います。
	会議などとは違った雰囲気でも自由な意見を交換することができた市職員という限られた業種でも色々な意見が出たので、市民参加型にすれば更に多くの意見、視点で話ができると思う。
	市民の方々のいろんな意見を吸い上げて、深めることができると思います。
有効である	多数の意見を互いに共有できるため、多角的な視点から政策計画について考えることができる。
	たくさんの意見を引き出すことができる方法だと思うので、有効だと思います。
	気軽に話や意見交換ができる点はよいと思いました。しかし参加する前に興味を持ってもらえるようにする点で一つハードルがあると思います。
	参加市民の多様化を充実させることで、本日以上の新しい視点がうまれる話ができると感じたから。
	参画するには有効ですが、反映するのは難しいと感じた。
どちらとも言えない	市民の生の声を聞くことができ、市行政を進めるうえで、何かのきっかけになるかもしれないので。
	多種多様な（年齢、職業、）人がいればいるほど、新しい意見に触れることができる。一方で、もっと深めるためには数時間では足りない。
	アイディアは出るが、具体的対策を出す場としては、、、今回は職員のみでの話し合いだったので、様々な業種の方が集まると、それぞれ違う意見をもった話し合いになるのではないかと思います。

# 職員ワールド・カフェ アンケート結果③

8割以上の方が次回以降も参加意向を示しました。

今後もこのような総合計画の策定過程に参加されたいですか？

総合計画策定参加意向



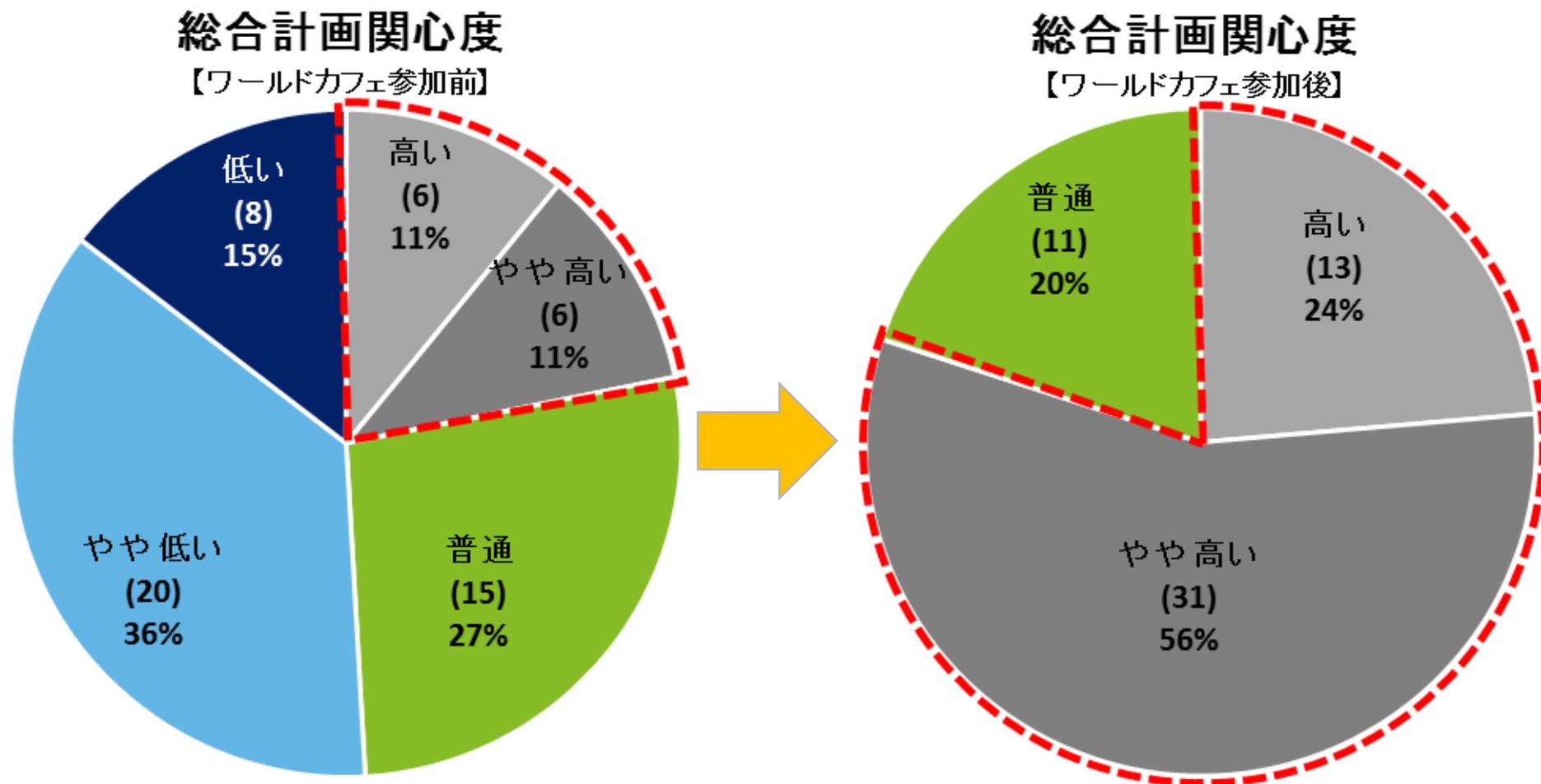
▼ 主な意見

ぜひ参加したい	<p>最上位計画である総合計画の策定に関わることは名誉なことであると思います。</p> <p>自分の意見が反映される点は面白味がある。各世代の一つの意見として取り入れてもらいたい。</p> <p>自分の勉強にもなった。同じ場所の同じ考えだけでは良くない。見聞は広く持つべき。</p>
やや参加したい	<p>今回の参加を楽しめたため。</p> <p>市職員以外の人とだったら、参加したい。</p> <p>業務に支障がない範囲で。</p> <p>自分の意見が反映されるかもしれないから。</p> <p>本当に自分たちの意見が計画に盛り込まれるのか、話し合うだけで、実際はすごく堅い特定の人しか良く理解することのできないような計画になるのではないかと不安。</p> <p>組織にとらわれず意見を述べる場があるのはいいことだと思う。</p>
どちらとも言えない	<p>出会いの場としては良い。ただどのみちトップダウンで物事が決まっているのでやりがいがない。</p> <p>様々な方が参加されていくと良いと思います。</p>
参加したくない	<p>せっかく自由な論議を行い、創造的なアイデアが出て、それを計画に入れ込むと、必ず実現しなければいけないというノルマ性が付加されてしまうから。</p>

## 職員ワールド・カフェ アンケート結果④

総合計画への関心が高いという回答がワールドカフェ参加前後で約2割から8割に増加しました。

本みらいカフェに参加前と参加後の「総合計画」への関心度をお聞かせください



# 【職員】ワールド・カフェ／総合計画についてのご意見

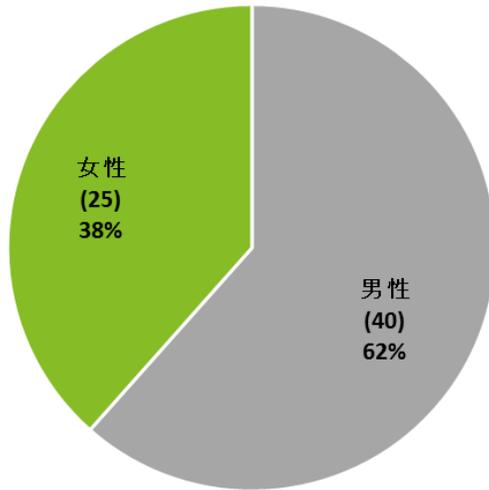
話しやすく、色々な人の意見を聞いてよかったという感想や今後の進め方に関する意見が多く挙げられました。

主なご意見
くだけた雰囲気だったので、3時間でもあまり疲れなかった。
議論形式ではなかったため、気軽に意見を言うことができた。計画策定の参考になるためには、何度か行い、内容を深めていく必要があると思う。
色々な人の意見を聞くことができ、勉強になりました。ありがとうございました。
話しやすい雰囲気づくりのおかげで色々な話ことができました。他の人の話も聞いて、とても新鮮でした。本当にありがとうございました。
とても有意義な時間でした。時間があるとしたら、また参加したい。
話し合いを重ねることで、理想と現実とに則したものができると思います。
ラウンド3が難しかった。したい→できることへの頭の切り替え。具体例が欲しかった。
全体共有タイムが少しかたかったです。。
今回みたいに席を自由に選べるのが良かった。話すのが苦手な方は、自分で選べた方が気が楽だし、参加しやすいと感じた。
今回は職員の方が多かったので、職員としての立場での意見、話が多かったと思う。なので立場を変えて、主婦の方や様々な方の意見を聞いてみたい。
総合計画にもっと多くの人意見をこのワールドカフェ等を通して意見をあげて、盛り込んでほしい。その意見が目に見えて実現すれば自分たちが主体となって市を変えることができるというようになり、市民みんなで盛り上げる街にしたい。
自分たちの意見が取り入れられるか総合計画が楽しみです。

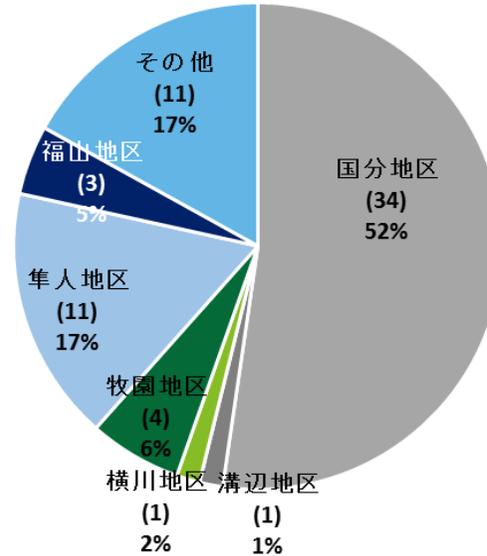
# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート回答者属性

男性がやや多く、また30代までの若い世代が6割を占めました。

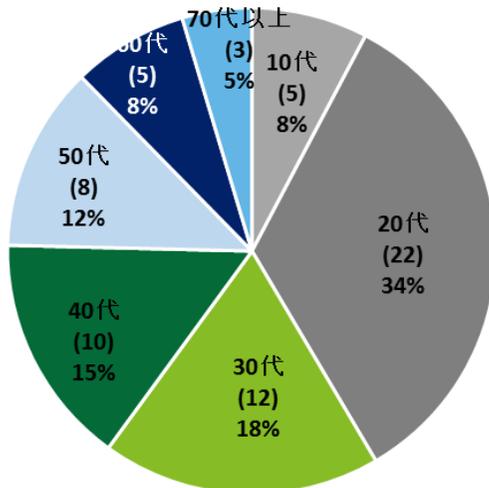
性別



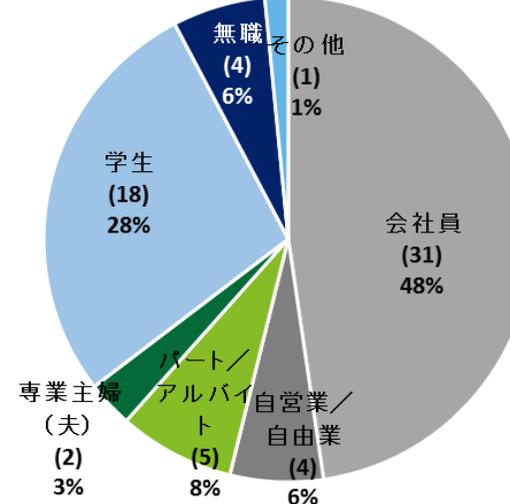
地区



年齢



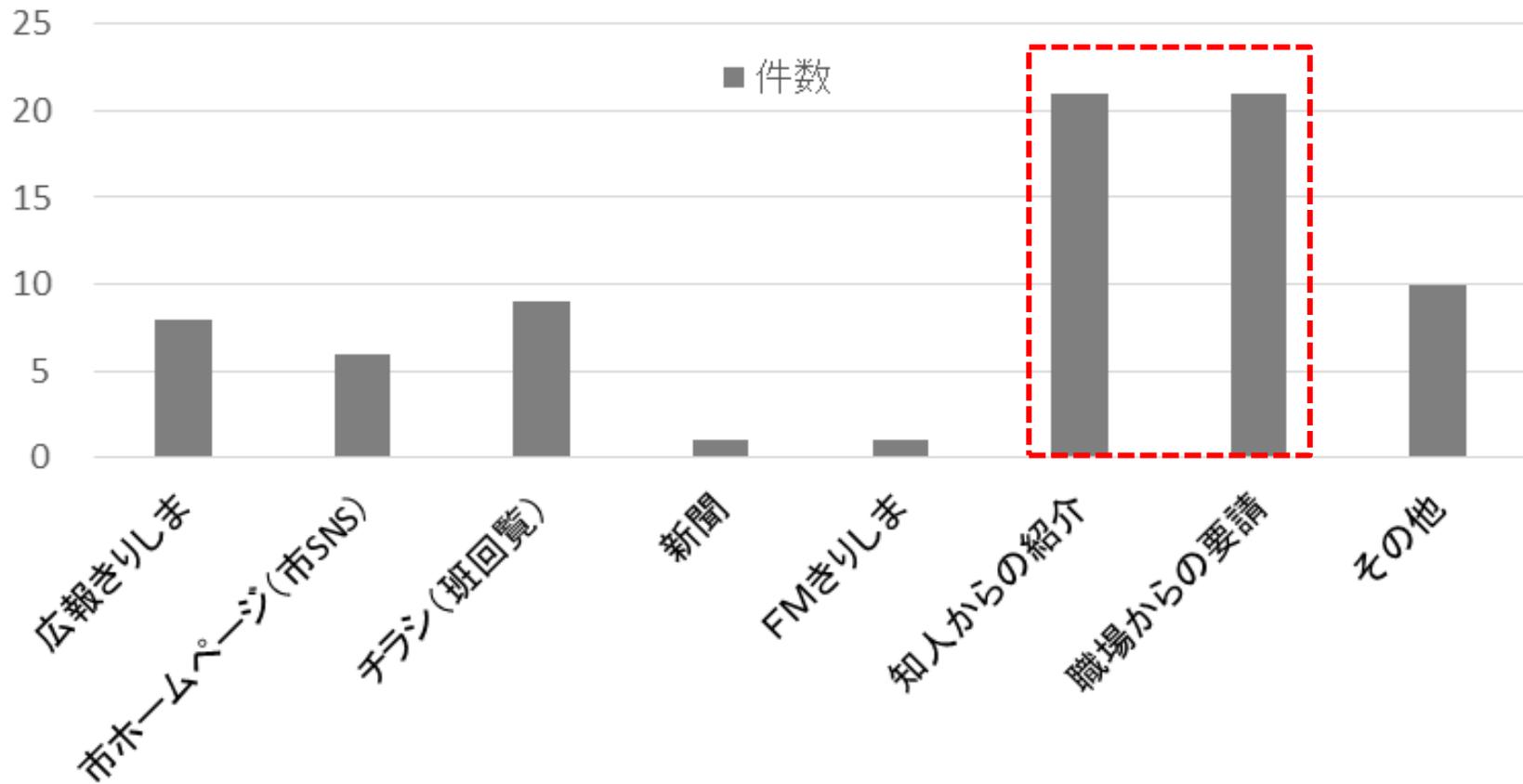
職業



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート結果①

メディアよりも、「知人からの紹介」「職場からの要請」が申込きっかけとなっています。

## 申込きっかけ



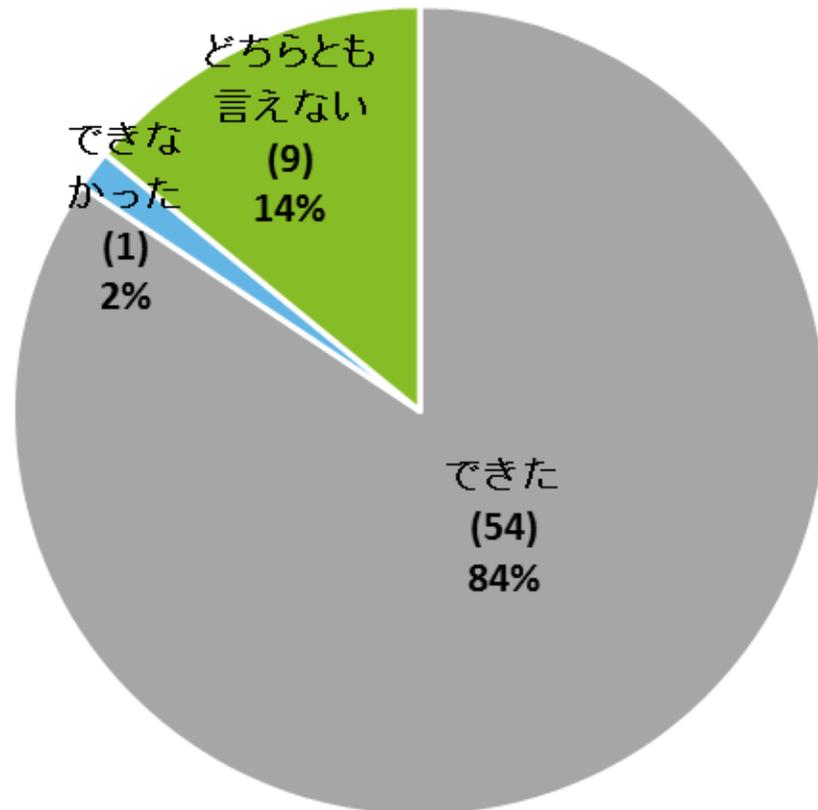
## 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート結果②

8割以上の方が活発な意見交換ができ、  
9割以上の方が新たな気づきや発見があったと回答しました。

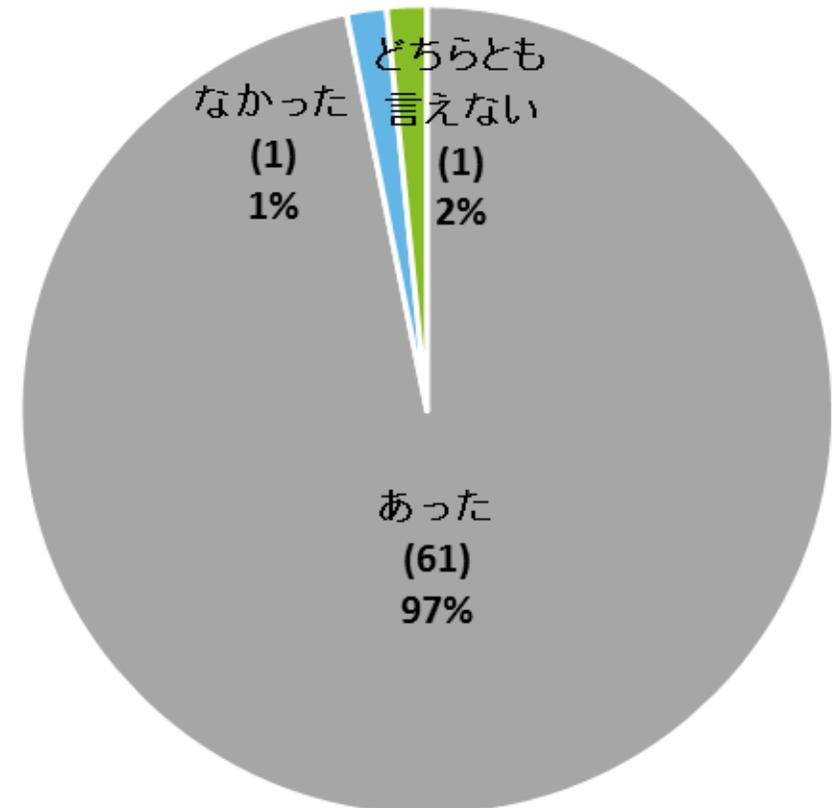
意見交換を活発にすることができましたか？

参加されて新しい気づきや発見がありましたか？

### 活発な意見交換



### 新たな気づき発見

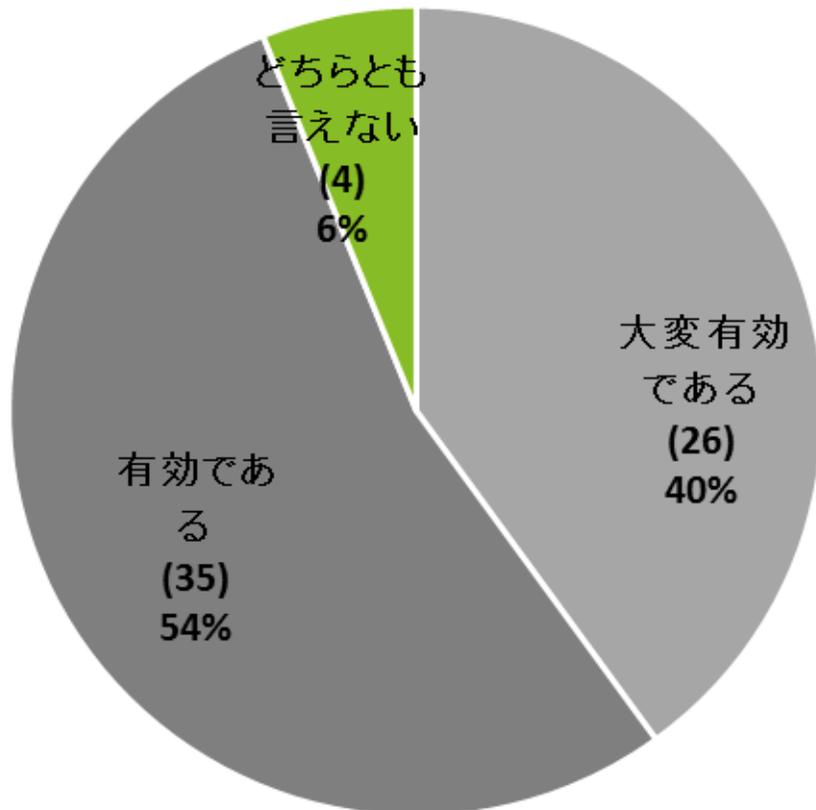


# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート結果③

9割以上の方がワールドカフェが市民参画の方法として有効だと感じています。

本みらいカフェは市民参画の方法として有効だと思いますか？

ワールドカフェの有効性



▼ 主な意見

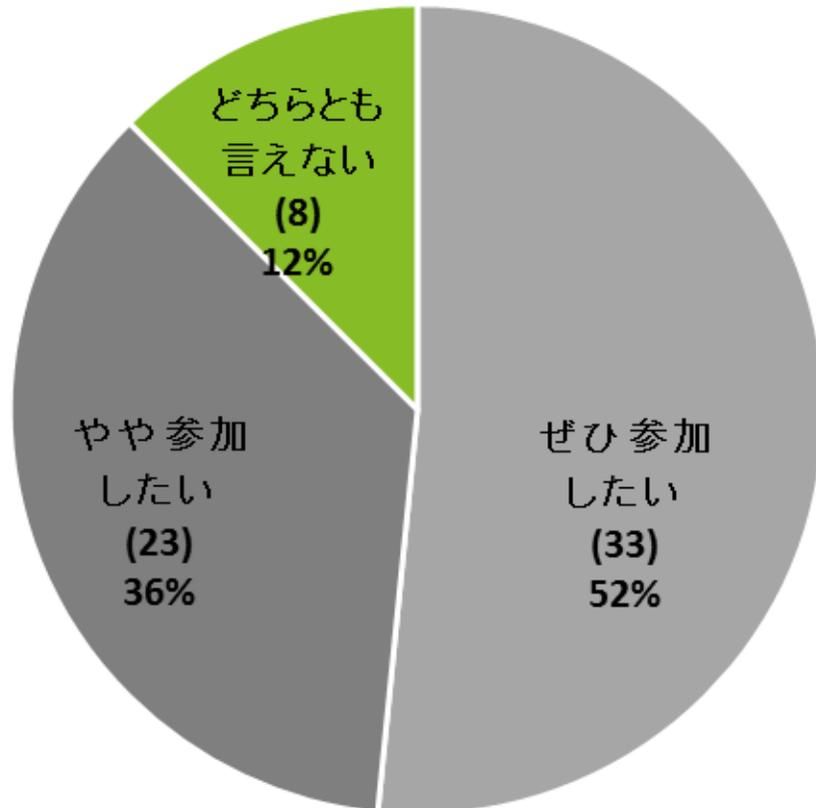
大変有効である	継続実施をしてほしい。
	地域の現状を知っていることは大切だから。
	普段は話せない方とも語り合える良い機会だから。
有効である	様々な世代、職種の方と交流ができ、霧島市について真剣に考えることができた。
	いろいろな立場からの意見が出て活用できる。
	意見交換を楽しくすることができ、よりよい霧島市にすることができるから。
	今日の意見がどのように反映されるか、活用されるか期待します。パフォーマンスに終わってほしくない。
どちらとも言えない	自分の住んでいる市について、真面目に考える機会となるから。(色々な人と出会い、考えを聞ける)
	世代間を超えて活発な意見が出てよかった。
	本当に興味がある街のためにという思いの方々が集まって、交換するにはいい。ただ強制的に参加させられた人もいた。
	交流を目的とするならよい。
	直接行政や市長に提言できない。

# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート結果④

8割以上の方が次回以降も参加意向を示しました。

今後もこのような市民参画の機会があれば参加されたいですか？

## 市民参画 参加意向



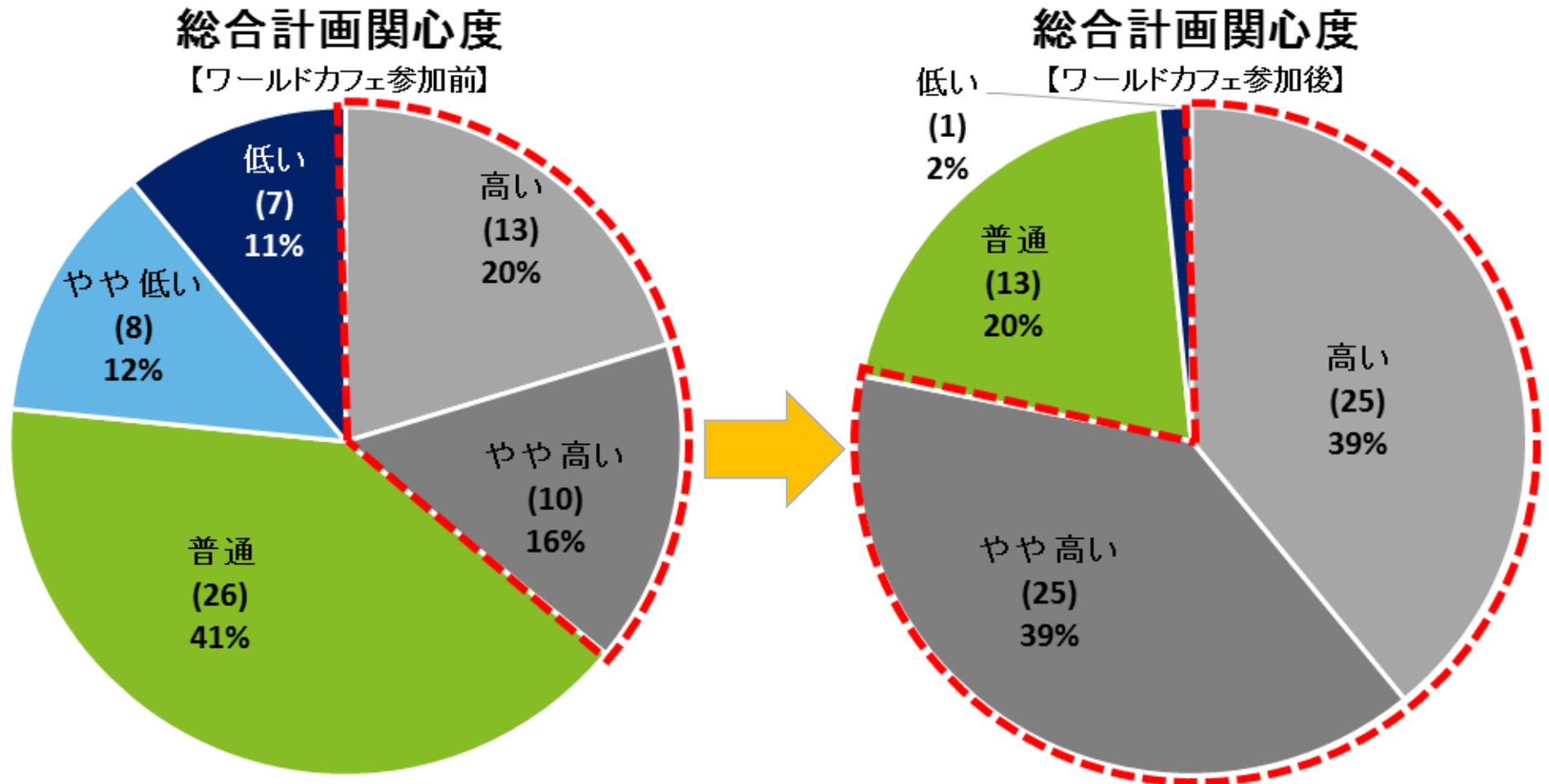
### ▼ 主な意見

ぜひ参加したい	楽しい。学習になった。活気に満ちました。
	市民としての主体性が生まれる。
	自分が住む場所の現状を知って何かしていきたいから。
	年齢関係なく楽しく会話（意見交換）ができる。
	勉強になるし、街の人の声を聞きたい。
やや参加したい	霧島市の活性化に役に立ちたい。
	堅苦しさを感じた。
	考えさせられることが、いろんな年代から出てくる。
どちらとも言えない	市や住んでいる地域の動向に関心がある。
	他業種の方と話すことが新鮮だった。
	いろいろな方々に参加してもらいたい。
	意見を交流しただけで、改善されるのか分からないから。

# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ アンケート結果⑤

総合計画への関心が高いという回答がワールドカフェ参加前後で約4割から8割に倍増しました。

本みらいカフェに参加前と参加後の「総合計画」への関心度をお聞かせください



# 【市民】KIRISHIMAみらいカフェ／総合計画についてのご意見

今後の進め方に関する意見が多く挙げられました。

また本カフェで出された意見が総合計画に活用されることが求められています。

主なご意見
とてもよい機会だったと思います。「意見」だけではなく「実現」をどのようにするかが一番大切です。「行政が～」ではなく、市民活動や企業活動をバックアップすることをお願いしたいです。
とても良い会だったので、もっとPRして人が増えると良いと感じました。
カフェに市議会議員の方も参加してほしい。
行政の中に事務所を作って専門的に進めてほしい。
市民の声、企業の声、教育機関、医療機関の声をできうる限り収集してほしい。
この会は1回で終わらずに2回、3回と開催する。旧1市6町、7カ所で地域ごとのみらいカフェを開催すれば、より一層本趣旨の充実を図れる。
形骸化しないよう、行政も市民も気を付けて無理せず頑張ることが大切だと思います。
今回出た意見をぜひ取り入れてほしい。
総合計画策定に、反映させてください。
モデルケールになるくらい大胆な霧島にしてください。
MCは参加者ではない方が良いかもしれないと思いました。ホストの色で発言が抑圧される場面もあった気がします。
司会の方はきめ細やかに一生懸命されていましたが、途中で話し合いを遮られることが多かったので、始めに条件を出し、その後をグループに任せ、話し合いが集中してやれるようにしてほしい。
未来カフェは大変有意義でした。ただファシリテートが非常にまずかったので、外部の人に依頼する等もありかと思います。 (教育を受けたかたがベター)
意見を地域住民へ周知させる必要がある。
参加前は緊張したが、重い空気ではなく、気楽な感じで話し合いをすることができた。